

歳入

247億9,596万円

前年度比 4.9億円減
【1.9%減】

主な増減

- 国庫支出金 10.9億円減
→新ごみ処理施設整備に伴う国庫支出金などの減
- 市債 5.8億円減
→新ごみ処理施設整備に伴う環境施設整備事業債などの減
- 諸収入 4.9億円増
→中央広域環境施設組合脱退に伴う還付金などの増

歳出

239億917万8千円

前年度比 0.7億円減
【0.3%減】

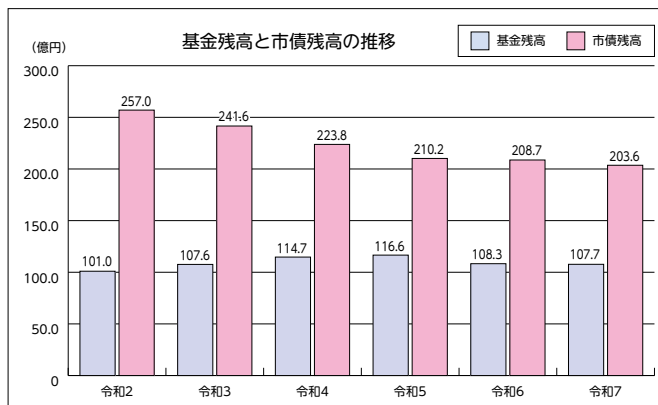
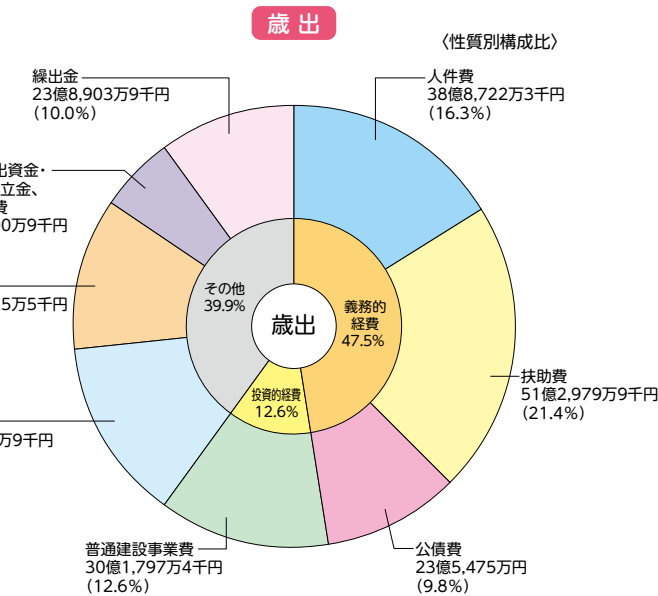
主な増減

- 普通建設事業費 8.8億円減
→新ごみ処理施設整備に伴う工事費などの減
- 扶助費 3.2億円減
→電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金負担金や定額減税調整給付金などの減
- 物件費 9.7億円増
→新ごみ処理施設稼働に伴う委託料や小・中学校学習者用端末購入費などの増

借金と貯金

市債発行額の抑制に努め、1.7億円の繰上償還を行った結果、市債残高は203.6億円（前年度比5.1億円減）となりました。

また、特定事業の実施や財源不足などに使用する基金は、環境施設整備基金が1.1億円増、減債基金が1.7億円減などにより、基金残高は107.7億円（前年度比0.6億円減）となりました。

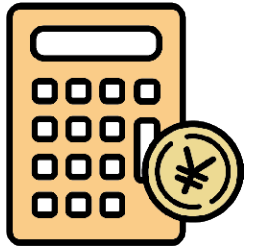


令和7年度決算報告

一般会計および特別会計の収支はすべて黒字となりました。また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく健全化判断比率と資金不足比率についても、すべて早期健全化基準以下となりました。

一般会計

令和7年度一般会計の決算額は、歳入総額247億9,596万円、歳出総額239億917万8千円となり、令和8年度への繰越事業に充てる1億5,447万3千円を差し引き、実質収支額は7億3,230万9千円の黒字となりました。



令和7年度ピックアップ事業



新ごみ処理施設整備事業
令和7年度事業費 20億3,972万8千円
(総事業費 60億490万4千円)



Mt.高越ヒルクライム事業
1,208万4千円



保育所・認定こども園における
保育料無償化事業
3,833万円



おえクーポン事業
1億8,919万4千円

